

＜ボランティア養成講座 感染症対策について＞ R5.1改訂版

主催者側の取り組みについて

- 会場の窓や出入口を開放し換気に努めます。
- 受付にアルコール消毒薬を設置します。
- 実技・体験等についてはなるべく接触を避けるよう考慮した内容で開催します。
- 会場内（机・ドアノブ等）を講座開始前と終了後に消毒します。
- 講師・職員・コーディネーターはマスク（もしくはフェイスシールド）を着用します。

受講者の方へのお願い

＜参加者の皆様に感染を拡げないために＞

- マスクの着用
- 入室前後の手指の消毒
- 会場内飲食禁止（水分補給程度は可）

＜感染から身を守るために＞

- 帰宅後すぐの手洗い（こまめな手洗い）
- 洗っていない手で目や口・鼻などを触らない

当日は下記項目を受付で確認いたします。

- 当日の体温℃
- 以下の項目について1つでも該当する場合は受講できません。

- 1 2週間以内に体温が37.5度以上もしくは平熱比1度以上の発熱
- 2 息苦しさ（呼吸困難）もしくは強いだるさ
- 3 咳や咽頭痛といった症状
- 4 味覚や嗅覚の異常

※ 申込者と同居している方が上記項目に該当する場合も、講座参加はご遠慮ください。

※ 受講中に体調不良になった場合はお申し出下さい。発熱・咳等の症状が確認された場合座席の移動や退室をお願いする場合があります。

※ 個人に関する情報については、講座及び新型コロナウイルス感染症発症時の場合のみ使用します。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。